

道

2020・7・8

通信 No 1592



グラジオオラス

総会無事終了。ご協力ありがとうございました！

雨の中、ご参加の皆さん。ご苦労様でした。8名欠席（休団者4名含む）。

欠席された方CDは届きましたか？まだの方パート運営委員から届きます。

総会開催当日は運営委員を始め、受付担当の皆さんの協力を得て滞りなく終了しました。団費も8月まで納金頂きありがとうございました。

CD2枚（全体の演奏イメージ、パート別音源）。お聴きになっていかがでしたか？今回のパート別音源は歌詞付きで、初めての方にはとても分かりやすくなっています。製作はT石田さんです。総会までのタイトな時間の中、4パート分の製作ありがとうございました。52周年の定期演奏会のイメージが浮かんできます。練習再開が待ち遠しいですね。

練習会場の確保については岡野中学音楽室が使用可能になるまでは別会場を確保することになります。今の所「岩間市民プラザ」と「吉野町市民プラザ」を予定しています。この場合会場費が1回約10,000円なので練習参加者は会場費300円を負担することです承されました。

私の日記は手帳の右余白に3行程で記しています。最近では自粛の中空白が多くなっていますが、3/31には「清澄な輝きを放つ空をこの横浜で体験した。普通春は物憂げな日没だが、今日はキラリとした夕景色」と書かれています。案の定英国の研究グループが「4月初めの1日当たりの世界の二酸化炭素排出量が前年比17%減少した。この原因はコロナで航空、陸上輸送の分野で、各国が移動制限、自粛を行ったため」と発表しました。合唱団「道」の2010年のゲスト“ロシアの歌姫“エカテリーナはNHK「みんなのうた」で北極海の氷が融けホッキョクグマが危機に瀕していると訴えました。スウェーデンの環境活動家グレタ・トゥーンベリさんがいくら地球環境の悪化を叫んでもトランプをはじめとする「大人」は少しも耳を貸そうとしない。それをコロナは数ヶ月で二酸化炭素排出量を減少させた。ひょっとしてコロナが地球“文明“の危機を訴え、救おうとしているのかも。軍隊を持たない中米コスタリカの挨拶はブラビータ（＝素朴な人生を）です。金持ちになれなくてもよい。節度ある日本人として行動しますから早く普段どおりになって。お願い！！

アルト齋藤定美さんにタッチしてお渡しします。ブラビータ！

※この記事は5月はじめに書きました。その後地球温暖化による異常気象が多発しているため時宜にかなったものではなくなりました。しかしそのまま掲載します。

リレーエッセイ

バス 朝倉久